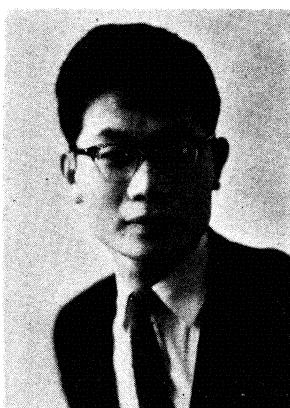


# シャンブルサンフォニエット



指揮者 三石 精一

昭和30年東京芸術大学音楽部指揮科を卒業後同校専攻科を卒業し、指揮法を金子登、クルト・ウェス、渡辺暁雄等に学び、作曲を下総院一氏、ピアノを水谷達夫氏に師事し、NHKのコーラスアルバムや東京フィルハーモニー交響楽団の土曜コンサート、音楽の花束等を指揮し、放送テレビに数多く出演されました。

又ピアノ伴奏等に於いても我国一流のソリストと協演しこの分野においても特異な存在で注目をあつめ、我国の若手指揮者のひとりとしてその将来が最も嘱望されているところです。

現在 芸大音楽学部指揮科講師  
芸大附属高校合奏科講師